

オンリーワン

バリアフリー
ペーパー

冬号

平成 26年1月21日発行

この機関紙は、西条市障害者相談支援センターがパソコン就労をめざす障がい当事者グループ「オンリーワン」に編集を委託し、協同で作成したものです。

新たな年が始まりましたが、皆さまいかがお過ごしでしょうか？

毎年、新年の抱負を考えてみるものの長続きしない私ですが、先日テレビ番組で「人間は元来、忘れやすく、意志が弱い生き物なので目標を達成するには、目標を書いた紙を目につく場所に貼っておくことが有効」との話がありました。目標の立て方や取り組み方で結果は十分に違うものになることで、試しに私も冷蔵庫に「食べ過ぎ注意」の貼り紙をしてみました。みなさんも心機一転、目標を再度見直して、試してみたいはいかがでしょうか？（支援センター津島）

『障がい者（児）のための防災学習会』報告

愛媛県自閉症協会の主催で『障がい者（児）のための防災学習会～今、私たちに必要なこと～』が平成 25 年 11 月 24 日、西条市市民会館にて開催されました。

講演会では講師に草原比呂志さん（あじの里地域生活支援センター長）を迎え、阪神淡路大震災と東日本大震災後に障害児者の支援を現地で行った経験を活かし、香川県で防災ネットワークを構築している実践報告など、非常に具体的で役立つ情報を聞くことが出来ました。日ごろ服用している薬の内容がわかるよう携帯しておくことや、それらの個人情報保管しておく場所として冷蔵庫が有効であること等紹介がありました。

講演会の間、ボランティア学生さんと障がい者の方たちでレクレーションを行ったり、防災グッズ展示や試食もあり、改めて災害時対策を考えました。（支援センター武市）

連絡先：愛媛県自閉症協会西条地区 0897-53-7820 石川

『東予地域在宅重症心身障害者（児）の地域支援に関する懇談会』



平成 25 年 12 月 24 日、西条市総合福祉センターで「東予地域在宅重症心身障害者（児）の地域支援に関する懇談会」が行われました。（愛媛県重症心身障害児（者）を守る会、東予地域在宅重症心身障害児（者）保護者の会主催）。本人、保護者、行政、福祉関係者ら約 90 名が参加し、南予・中予は重症心身障害者が通える専門の場所があるが東予地域にはないというテーマを中心に意見交換が行われました。

この春、特別支援学校を卒業する西条市内の保護者 S さんは「重度な障害のある子供が片道 1 時間ほどかけて通うのは非常に負担が大きい。地元で安全で安心できる場所が欲しい」と思いを訴えました。当事者と関係者のそれぞれの思いが交わされた有意義な機会だったと思います。（支援センター久保）

【イラスト しんすけ】



当事者の宮崎記 未来への足跡(あしあと)

『金メダル』とったどお〜！



今回は、「野菜工房ていずい」に所属している河野和博さんが、10月に開催された「スポーツ祭東京2013」(第13回全国障害者スポーツ大会)で、金メダルを獲得したとの朗報を聞き取材しました。

金メダル・・・さわってみたい！今回の取材が決まって、私が一番に思った事です。

河野さんが出場したフライングディスクとは、フリスビーのようなディスクを手で飛ばし、5m先の的輪の中を通過した数を競う競技です。決勝戦では、連続12投成功させてサドンデスを制し、金メダルを獲得。「大会では緊張せずに普段の実力が発揮できた。5m先のゴールに投げるのには力があるけど、落ち着いて投げられた。お母さんも活躍をととても喜んでくれている。2017年には愛媛国体があるので、これからもっと練習して7mで金メダルをとりたい。」と、嬉しそうに話してくれました。

競技を始めたきっかけは、野菜工房の職員さんが砥部の大会があることを教えてくれて「出てみたい」と思ったことでした。お昼休みや仕事が終わってから、先輩に教えてもらいながら毎日1時間の練習を積み重ねました。「今後は、自分が後輩に教えられようになりたい。」そうです。

東京大会に参加して、飛行機に乗ったり、夜なのに人ごみでいっぱい池袋を探検したり、お気に入りの洋服や靴を買って、普段できない貴重な経験や社会見学ができたのも楽しかったそうです。お話を伺っているうちにこちらまで楽しくなりました。



仕事先は『野菜工房ていずい』で、雨が降ってもカッパを着て自転車で毎日通っています。野菜を育て、西条市内の店頭へ卸したり、施設に販売に行っているそうです。

「ここでも、新鮮な野菜を安く買うことができますよ。買いに来てください。」と話されていました。

職員さんは「河野さんは仕事も早く、力もあるので頼りにしています。」と話され、仕事場でも活躍されていることが分かりました。

趣味のカラオケも大好きだそうで、演歌が18番だそうです。



楽しいお話が進み、そろそろ終盤・・・。ドキドキ・・・。勇気を持って発した「金メダル、さわらせてもらってもいいですか？」の言葉に、「どうぞ。」と笑顔で持たせてもらった金メダル。人生初です。とっても重くてキラキラ綺麗で、思わず私も自分のが欲しい！と思いました。取材が終わって、お野菜を分けてもらって帰りましたが、とっても新鮮で美味しかったです。河野さん、いろんなお話を聞かせていただいてありがとうございました。嬉しそうな笑顔に元気をもらいました。これからもご活躍の場を広げて周りの人を元気にしていって下さいね。応援しています。(HATSUE)

ぶらっと (地域の情報)



in Com Com Cafe



「ひうち会館ホテルひうちつどい」内 1F にある ComComCafe(コムコムカフェ)へ取材に行きました。

マネージャーの越智さんにお話をうかがいました。20 年前、西条市が誘致したひうち工業団地の企業関係者が利用できる施設を作ることになり「ひうち会館」が開業、その後約 9 年前に館内 1F にオープンしました。西条市はスポーツの「合宿都市構想」を行っているので、近くにスポーツ施設が多数あり宿泊もできる「ひうち会館」は喜ばれています。



緩やかなスロープ



広々とした店内



車椅子用トイレ

・こちらのカフェの特徴は、車いすの方も安心して利用できるバリアフリーのお店であるということです。広々とした店内にはテーブルがゆったりと配置されており、車いす用トイレも完備されています。また、ホテルの入り口には緩やかなスロープがあり、出入口は自動ドアでした。

・食事は西条産の「こしひかり」や地元で取れた野菜など、旬の食材を使った料理を楽しむことができます。カツカレーを食べましたがお肉が柔らかくとてもおいしかったです。食後の水出しコーヒーは、うちぬき水を使用し 8 時間かけてじっくり抽出したもので、まろやかで本格的な味わい

でした。

・カフェと同じ 1F のロビーでは、ギャラリーがあり、展示が定期的に行われています。10 月の絵手紙展ではたくさんの方が訪れてくれたそうです(要予約・使用料無料)。女性からの口コミでひろがっているようですが、もっと旧東予市や周桑の方々にも知っていただいで利用して欲しいそうです。この機会にぜひ訪れてみてください。

(柳瀬)



所在地：西条市ひうち 1 番地 16

電話：0897-53-1131

(宴会等は予約が必要)

営業時間：8:00~16:30

休日：第 1, 第 3 月曜日

年末年始も休みです。





「花時計」

私が所属する文化協会で、重信にある花き総合指導センターに見学に行った時「この花時計は珍しいよ」と聞き撮影したものです。撮影時はきれいなハボタンの花時計が楽しめましたが、季節ごとで花が変わるといのも見所です。

撮影：のぶちゃん



つばやきの窓 by HIRO

あるピアニストの番組を見ました。その方は音大卒業後、ドイツに渡りピアノの技を磨いていましたが、ある日、病気で右手が動かさなくなり、両手でピアノが弾けなくなりました。しかし、左手だけで弾く曲に出会い、現在は左手のピアニストとして活躍されているそうです。

その番組で演奏を聴きましたが、それは左手だけとは思えないダイナミックな素晴らしい演奏でした。それにしても、ピアノはもう弾けないと普通は思うのに、他に方法はないか新しい方法を模索する熱意がすごいと思いました。

私は、病気でできないこともあります。新しいことに対して最初からできないと思わず、色々と考えて挑戦する気持ちを大切にしたいと思いました。



← パソコンで描いたイラスト
美奈子さん作

投稿コーナー「たしっぽ」

かたわ た
傍らに 誰そ居て共に 過ごせれば
降り敷く雪も 楽しからまし

黒川 美奈子 詠

編集後記

昨年は、機関誌オンリーワンをご愛読頂き誠にありがとうございました。本年も編集委員一同 一丸となり、皆様に西条市の障がい者の方達の活躍を詳しく発信し、更に中身の充実した機関誌発行を目指して行きたいと思ひます。今年も温かいご支援を宜しくお願い致します。(梅野)



発行：西条市障害者相談支援センター（西条市社会福祉協議会）

編集：オンリーワン編集委員

〒799-1371 西条市周布 606 番地 1 西条市東予総合福祉センター内

TEL：0898-64-2600 (代) FAX：0898-64-3920 E-mail：soudan-saijo@galaxy.ocn.ne.jp